

(第20回 高付加価値食品開発のためのフォーラム (案))

[開催日] 令和5年9月19日(火)～20日(水)

[会場] 同志社大学今出川キャンパス良心館

[内容] ～東アジアの食の広がりと動向・健康の見えるかとヘルスケア～

(第一日目) ～ 日本・アジアの食の広がり(あるいは食品)のグローバル化 ～

■ 特別講演

(1) 台湾の健康食品開発成果事例 (13:10～14:00)

Dr. Kevin Li 氏 (Grape King bio in Taiwan)

Dr. Shan Lin 氏 (Grape King bio in Taiwan)

(2) 唯一無二のグローバル・フード・カンパニーを目指す! (14:10～15:00)

～国内米菓 No.1, 「亀田製菓」の新成長戦略

亀田製菓(株)会長 CEO ジュネジャ・レカ・ラジュ 氏

(3) コンフォートフードとしての日本食 (15:10～16:00)

～出汁を例とした心身への効果検証～

龍谷大学農学部食品栄養学科教授兼食の嗜好研究センター長 山崎英恵 氏

(4) 抹茶のイノベーションとグローバル化について (16:10～17:00)

共栄製茶(株)取締役 立開康司 氏

■ アフタヌーンフォーラム (16:40～18:00)

(第二日目) ～ センサー技術ウェアラブル計測による健康評価(体調管理) ～

■ 特別講演

(1) けいはんな地域におけるスマートライフサービスの取り組み (9:30～10:20)

ミツフジ(株)代表取締役 三寺 歩 氏

(2) パナソニック社のヘルスケア(ヘルスケアを中心に) (10:20～11:10)

パナソニック(株)くらしアプライアンス社 石原 綾 氏

(3) 科学技術を基礎とした“食による健康長寿社会の実現”を目指した産学官連携の取り組み (11:20～12:10)

(株)島津製作所分析計測事業部営業統括部 杉本典史 氏

(4) サントリー(株)のヘルスケアの取り組み (13:30～14:30)

サントリー食品インターナショナル(株) 図師淑隆 氏

サントリーグローバルイノベーションセンター(株) 鈴木雄一 氏

■ アフタヌーンフォーラム (14:40～)

■ 閉会の辞

(日本食品・機械研究会)